

菊とギロチン (2018)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 日本

色彩 Color

時間 189分

初公開日 2018/07/07

公開情報 トランスフォーマー

映倫 R15+

【キャッチコピー】

同じ夢をみて闘った

【解説】

「ヘヴンズ ストーリー」「64-ロクヨン-」の瀬々敬久監督が、“女相撲興行”とアナキスト集団“ギロチン社”という大正末期の史実をモチーフに、時代に翻弄されながらも自由を求めて闘った若者たちの熱き生き様を描いた青春群像劇。主演は東出昌大とオーディションで選ばれた木竜麻生、共演に寛一郎、韓英恵。

大正末期、関東大震災直後の日本。世の中には不穏な空気が漂い、台頭する軍部の影響で自由が徐々に失われ、閉塞感ばかりが増していた。そんな中、東京近郊に女相撲一座“玉岩興行”がやって来る。女力士たちは、元遊女の十勝川をはじめワケありの娘ばかり。新人力士の花菊もまた、夫の暴力に耐えかねて家出した貧しい農家の嫁だった。花菊は自分の力で生きるために強くなりたいと、必死に稽古に打ち込んでいく。そんな彼女たちの興行を観戦に来ていたのが、“ギロチン社”の中濱鐵や古田大次郎たち。平等な社会を目指し、革命の必要性を訴えるアナキストの彼らは、女力士たちの自由を追い求める姿に共鳴し、行動を共にするようになるのだが…。

【クレジット】

監督	瀬々敬久
プロデューサー	坂口一直 石毛栄典 浅野博貴 藤川佳三
ラインプロデューサー	坂本礼
脚本	相澤虎之助 瀬々敬久
撮影	鍋島淳裕
美術	露木恵美子
美術監修	磯見俊裕 馬場正男
衣装	真柴紀子
編集	早野亮
キャストイング	神林理央子
音楽	安川午朗
照明	かげつよし
録音	高田伸也

VFXスーパーバイザー	立石勝		
題字	赤松陽構造		
装飾	中込秀志		
ヘアメイク	島田万貴子		
サウンドエフェクト	北田雅也		
助監督	海野敦		
	山寄晋平		
ナレーション	永瀬正敏	Masatoshi Nagase	
出演	木竜麻生		花菊ともよ
	東出昌大		中濱鐵
	寛一郎		古田大次郎
	韓英恵		十勝川たまえ
	渋川清彦		岩木玉三郎
	山中崇		和田久太郎
	井浦新		村木源次郎
	大西信満		飯岡大五郎
	嘉門洋子		玉椿みつ
	大西礼芳		勝虎かつ
	山田真歩		小桜はる
	嶋田久作	Kyusaku Shimada	田中半兵衛
	菅田俊	Shun Sugata	丸万
	宇野祥平		森本一雄
	嶺豪一		三治
	篠原篤		定生
	川瀬陽太		坂田勸太郎
	持田加奈子		小天龍よし
	播田美保		与那国うし
	前原麻希		梅の里つね
	仁科あい		若錦まき
	田代友紀		羽黒桜まつ
	和田光沙		日照山きよ
	背乃じゅん		最上川せん
	原田夏帆		2代目小桜
	小林竜樹		田中勇之進
	小水たいが		小西次郎
	伊島空		内田源太郎
	東龍之介		茂野栄吉
	荒巻全紀		倉地啓司
	池田良		河合康左右
	木村知貴		仲喜一
	飯田芳		小川義雄
	川本三吉		佐吉
	高野春樹		キチジ
	中西謙吾		栄太
	小木戸利光		大杉栄

渡辺謙作
鈴木卓爾
大森立嗣
武田一度
中田彩葉
飯島大介
村上由規乃
小林節彦
吉岡睦雄
下元史朗

水島
魚売の音弥
正力松太郎